

廃棄物処理計画（平成 29 年度～33 年度）に位置づけられている施策の実施状況について

平成 29 年度に実施した主な取組は、以下のとおりです。

施策 1 3Rの促進

(1) 県民の 3Rの促進

- ・ 3Rに関するリーフレットの作成・配布：18,000 部
- ・ ごみゼロ社会推進あいち県民大会の開催【H29. 11. 18 開催】
 - 〈テーマ：食品ロス〉
 - 大村知事とフィギュアスケーターの浅田舞氏によるトークショー
 - フードドライブの実施（140 名から 622 点、約 190kg の食品寄付）
- ・ 県民の環境学習の促進
 - 「海ごみ減らそうフォーラム」の開催【H29. 11. 25 開催】
 - 「海ごみ減らそうプロジェクト」の開催【H29. 11. 26 開催】
 - 環境学習副読本「わたしたちと環境」の作成・配布【H30. 3 配布予定】：56,000 部
 - あいち環境学習プラザや AEL ネットを活用した環境学習の場の提供
- ・ 「あいち食育いきいきプラン 2020」に基づく研修会及び調理実習の実施
 - あいちエコ食スタイル研修会【H29. 11. 2 開催】
 - 調理講習会【H29. 12 から H30. 2 までの期間で 4 日間開催（予定）】
- ・ 容器包装リサイクル法に基づく愛知県分別収集促進計画の推進
- ・ 食品ロス削減に向けた、「3010 運動推進キャンペーン」の実施【H29. 12. 1～H30. 1. 31】
 ポスター500 枚、チラシ 15,000 枚の作成・配布、県 WEB ページでの紹介

(2) 事業者の 3Rの促進

- ・ 各種報告届出に伴う指導
 - 多量排出事業者の処理計画の提出……………649 事業者
 - 多量排出事業者の実施状況報告書の提出…670 事業者
- ・ 「エコアクション 21」の導入促進：363 件（H29. 10 末）
- ・ 「レジ袋削減取組制度」の促進：272 店舗（H29. 11 末）
- ・ 再生利用個別指定制度の促進：指定業者数 25 件（H29. 10 末）
- ・ 再生事業者登録制度の促進：221 事業者（H28. 12 末）
- ・ 「家畜排せつ物利用促進計画」に基づく資源循環型畜産の推進：24 施設を整備
- ・ 建設リサイクル法に係る建設工事現場のパトロール実施
 （H29. 5. 22～26、H29. 10. 23～27 実施）
- ・ 建設部建設副産物対策連絡会を通じた、建設副産物に関する情報交換・共有
- ・ 産業廃棄物の適正処理に関するパンフレットの作成・配布：7,000 部
- ・ 愛知県廃棄物処理計画の本冊及び概要版の作成・配布：本冊 1,400 部/概要版 10,000 部

(3) 市町村の3Rの促進

- ・一般廃棄物処理に関する技術的支援
- ・市町村職員等を対象とした食品ロスをテーマとした研修会の開催【H29. 7. 13 開催】
- ・一般廃棄物処理事業実態調査結果等の情報提供
- ・16 市町村が実施する海岸漂着物の回収・処理等への財政支援
- ・処理が困難な廃棄物の適正処理等についての情報提供

(4) 県の3Rの推進

- ・産業廃棄物税制度の目的や効果等についての周知・啓発
パンフレット作成・配布：6,000 部
- ・「あいちエコスタンダード」に基づく環境物品等の率先的な調達
- ・あいくる材の認定と県発注工事での利用
 - 認定…23 品目、452 件、1,555 資材（H29. 3 末）
 - 利用…約 24 万 6 千トン〈平成 28 年度実績〉
- ・「建設リサイクル推進計画」に基づく特定建設資材廃棄物の再資源化推進
- ・下水汚泥についてセメント原料、肥料原料等への有効利用の推進
- ・海岸漂着物の理解を深めるための環境学習プログラムを普及するモデル事業の実施【西尾市、美浜町で実施 延べ 115 名参加】
- ・資源循環情報システムによる情報提供
物質フロー、廃棄物の排出状況等に関する情報提供
- ・産業廃棄物処理業者や産業廃棄物多量排出事業者等の処理実績の公表
- ・PCB 廃棄物の保管状況の公表
保管事業所数：2,591 事業所（県内全域）（H29. 3 末）

施策 2 適正処理と監視指導の徹底

(1) 廃棄物の適正処理の指導

- ・立入検査や各種報告書提出時の指導
- ・電子マニフェストの普及促進：普及率 43.4%（H29. 3 末）
- ・「産業廃棄物処理業優良化セミナー」の開催【H29. 10. 13/11. 17 開催】
処分業者に係る優良認定事業者数：53 事業者（H29. 10 末）

(2) 特別管理産業廃棄物の適正処理

- ・立入検査や各種報告書提出時の指導
- ・関係団体との情報交換、適正処理指導
- ・愛知県 PCB 廃棄物処理計画の改訂
- ・PCB 廃棄物の処理状況の把握
処理台数（累計）28,404 台（H29. 9 末）

(3) 排出事業者処理責任の徹底

- ・マニフェストの使用や適正な委託契約、処理業者の現地調査の徹底等について周知

- ・食品廃棄物の排出事業者向けパンフレットの作成・配布：10,000部
内容：廃棄物を処理する際のポイント、不適正処理事案を受けた改善例等

(4) 廃棄物処理施設の信頼性と安全性の確保

- ・施設の設置又は処理業の許可に当たっての適正な審査
- ・民間最終処分場設置者に対する維持管理積立金の活用による適正管理の指導
対象：28事業者（34施設）

(5) 不適正処理の未然防止

- ・不法投棄等監視特別機動班による監視パトロールの実施
- ・立入強化月間（6月、11月）の実施（立入件数：1,028件）
- ・民間警備会社に平日夜間及び休日昼夜間の監視を委託：630回（実施予定回数）
- ・他部局との連携（健康福祉部の一部職員への廃棄物処理法に基づく立入検査権限付与）
- ・自動車リサイクル法に基づく自動車解体業者、破砕業者等への立入検査、指導の実施
立入件数：159件（H29.9末） 指導件数：26件（H29.9末）
- ・産業廃棄物処理業者情報の「見える化」の整備
- ・ヘリコプターを用いたスカイパトロールの実施
- ・ドローンを用いた産業廃棄物不適正保管等の確認
- ・立入検査マニュアルを作成し、立入検査体制の強化
- ・食品廃棄物の不正転売事件を受けた、条例改正の検討

施策3 廃棄物処理施設の整備の促進

(1) 地域環境に配慮した廃棄物処理施設の整備の促進

- ・市町村の一般廃棄物処理施設整備に対する指導、助言
- ・循環型社会形成推進交付金等の活用：12市等（17事業）

(2) 広域的な最終処分場の整備

- ・衣浦港3号地廃棄物最終処分場整備（平成22年度供用開始）
廃棄物埋立容量：496万 m^3
埋立量：約161万 m^3 、進捗率32.5%（H29.3末）

(3) し尿の適正処理の推進

- ・全県域汚水処理適正処理構想に基づく汚水処理施設の計画的、効率的な整備
- ・市町村に対する合併処理浄化槽の設置整備補助

施策4 非常災害時における処理体制の構築

(1) 愛知県災害廃棄物処理計画の推進

- ・愛知県災害廃棄物処理計画に基づく市町村、一部事務組合等を対象とした研修会、情報伝達訓練及び図上演習の実施

- | | |
|---|--|
| { | 研修会：第1回 H29.10.24 第2回 H29.11.27 第3回 H30.1~2月（予定） |
| | 情報伝達訓練：H29.12.20~21 |
| | 図上演習：H30.1月~2月（予定） |

(2) 災害廃棄物対策の推進

- ・市町村災害廃棄物処理計画策定に向けた、研修の実施や技術的支援
策定済み市町村数：13市町（H29.11末）
- ・市町村の組織や連絡体制の確認、仮置場の設置・運営方法についての確認
- ・市町村設置処理施設について、国の交付金に関する指導監督や技術的助言

施策5 地域循環圏づくりの推進

(1) あいち地域循環圏形成プランの推進

- ・あいち地域循環圏形成プラン推進会議の設置
〈目的〉プランに掲げた施策の進捗状況の確認等
〈構成〉有識者、経済団体、行政関係者

(2) 循環ビジネスの振興支援

- ・循環ビジネス創出コーディネーターによる相談・技術指導：283件（H29.11末現在）
- ・循環ビジネス創出会議の開催
現地見学会：H29.7.24/10.3 ビジネスセミナー：H29.8.28/H30.3月（予定）
相談会：H29.12.19
- ・リサイクル関係等施設整備事業費補助金：採択16件 【交付決定額：250,000千円】
- ・循環ビジネス事業化検討事業費補助金：採択11件 【交付決定額：26,930千円】
- ・大型イベントの場を活用したリサイクル製品等の販路拡大の支援
メッセナゴヤ2017：出展21社 エコプロ2017：出展8社
- ・愛知環境賞の実施：応募件数46件

(3) 人づくりと情報発信の強化

- ・あいち環境塾による人材育成：20名修了
- ・資源循環情報システムを通じた情報発信：アクセス件数2,711件（月平均）

(4) 多様な主体の連携の促進

- ・資源循環情報システムのマッチング機能の活用促進
- ・循環ビジネス創出会議を通じた企業同士の連携の促進
- ・食品循環資源に関する地域循環圏づくり推進チームの立ち上げ
〈目的〉多様な主体が連携した新たな広域循環モデルの創設
〈構成〉食品廃棄物の排出事業者などの関連企業等、学識経験者

(5) 低炭素社会に対応した資源循環の展開

- ・ごみ発電施設及び熱回収施設等の設置促進
- ・低公害車導入に関する補助金、融資制度の周知・啓発
- ・事業者を対象としたエコドライブ講習会：3回
- ・「あいち低炭素水素サプライチェーン推進会議」の設置
〈目的〉再生可能エネルギーから低炭素水素を製造し、利用する「あいち低炭素水素サプライチェーン」の構築拡大
〈構成〉有識者、関連企業等、行政関係者